



仙台の演劇界を牽引し、劇作100本の偉業を成し遂げた劇作家・演出家、石川裕人。「ニュートン」の愛称で多くの演劇人に慕われたその59年の生涯と演劇世界を、当時の台本やチラシ、写真・映像などによって紹介します。

いしかわ ゆうじん
石川 裕人
(1953~2012)

山形県東根市で生まれ、宮城県名取市で育つ。1970年代から演劇活動を開始し、劇団「十月劇場」「TheatreGroup「OCT/PASS」」などを主宰した。1991年度 宮城県芸術選奨新人賞、1996年度 宮城県芸術選奨、2006年NHKオーディオドラマ脚本「ミック、俺も男だ!」でNHK奨励賞受賞。現在は「演劇ユニット石川組」が石川戯曲の上演を続けている。

関連イベント

※イベント開催日は館内がにぎやかになります。ご了承ください。

リーディング

「宇宙大作戦 グスコープドリ・ミッション」
10月7日(土) 13:00~14:00

人類を救うため、宇宙の胡桃を採取せよ! 石川裕人(の別人格 ココ・ロノボス)による「馬鹿々々しくも壮大な宇宙ドキュメンタリー」、開幕。

場所: 仙台文学館 3階 企画展示室

出演: 演劇ユニット石川組 ほか

定員: 30名(先着)

※入場の際、企画展観覧券が必要です。

9/14(木)~電話申込



対談

「石川裕人とその周辺」

10月21日(土) 13:30~15:00

石川裕人と仙台の演劇を、同時代を歩んできた三人の演劇人が語ります。

場所: 仙台文学館 2階 講習室

出演: 丹野久美子氏 [劇団I.Q150代表、劇作家、演出家、俳優]

なかじょうのぶ氏 [劇団三ヵ年計画代表、劇作家、演出家、俳優]

八巻寿文氏 [国境なき劇団共同代表、美術家、照明家]

定員: 50名(先着)

※入場の際、企画展観覧券の半券が必要です。

9/14(木)~電話申込

リーディング

「ユウジンのマルジナリア」

11月3日(金・祝) 11:00~12:00

戯曲・プログ・手記・寄稿文から抜粋した石川裕人の言葉を、リーディングで紹介します。

場所: 仙台文学館 1階 エントランスロビー

構成台本: 高橋菜穂子氏 [演出家、「東北えびす」理事]

出演: 絵永けい氏 [演劇ユニット石川組]

渡部ギウウ氏 [俳優、「東北えびす」代表]

定員: 30名(先着)

※入場の際、企画展観覧券の半券が必要です。

10/11(木)~電話申込

対談

「石川裕人の残響から」

11月3日(金・祝) 13:30~15:00

仙台の演劇の第一線で活躍する俳優・渡部ギウウ(「十月劇場」OB)と、国内外の現代演劇を迫る演劇評論家・西堂行人が、演劇界において石川裕人が果たした役割や演劇のこれからを語り合います。

場所: 仙台文学館 2階 講習室

出演: 西堂行人氏 [演劇評論家]

渡部ギウウ氏 [俳優、「東北えびす」代表]

定員: 50名(先着)

※入場の際、企画展観覧券の半券が必要です。

10/11(木)~電話申込

演劇ユニット石川組公演

「修羅ニモマケズ」

11月19日(日) 13:00~14:10

宮澤賢治をこよなく愛した石川裕人による、「どんぐりと山猫」「風の又三郎」「銀河鉄道の夜」など賢治作品をオマージュした戯曲。不思議で騒がしく、どこか切ない世界が広がります。

場所: 仙台文学館 野外石舞台

(雨天時は1階エントランスロビー)

出演: 演劇ユニット石川組 ほか

定員: 40名(先着)

※入場の際、企画展観覧券の半券が必要です。

10/11(木)~電話申込



ギャラリートーク

「石川裕人の思い出あれこれ」

12月2日(土) 13:30~14:30

石川裕人の学生時代や若かりし頃を知る友人たちによる、石川裕人の温かい人柄と個性的なエピソード満載のギャラリートーク。

場所: 仙台文学館 3階 企画展示室

出演: 阿部清孝氏、大槻昌之氏(ともに石川裕人の学生時代の友人) ほか

※申込は不要です。当日直接会場へお越しください。

※入場の際、企画展観覧券が必要です。

リーディング

「時の葦舟~THE REEDSHIP SAGA~

無窮のアリア」

12月3日(日) 13:30~14:30

呪われた指輪を消滅させるため、少年ピコは旅をする。トルキン「指輪物語」を石川裕人流にアレンジした戯曲「時の葦舟」三部作から、第二巻「無窮のアリア」を抜粋してリーディング。

場所: 仙台文学館 1階 エントランスロビー

演出: 横山真氏 [俳優、演出家]

出演: 演劇ユニット石川組 ほか

定員: 30名(先着)

※入場の際、企画展観覧券の半券が必要です。

11/8(木)~電話申込



各種リーディング、公演「修羅ニモマケズ」は、満席になった場合でも立ち見が可能です。

※対談・鼎談イベントの立ち見はできませんのでご了承ください。

イベント電話申込方法

いずれも午前10:00より受付開始。

ご希望のイベント名、

参加される方全員のお名前、

代表の方の電話番号をお伝えください。

申込先 ☎022-271-3020



(公財)仙台市民文化事業団
仙台文学館

〒981-0902 仙台市青葉区北根2-7-1
TEL.022-271-3020 FAX.022-271-3044
<https://www.sendai-lit.jp/>

【交通のご案内】

- バス利用の場合
 - 〈宮城交通バス〉 仙台駅西口バスプール2~4、6番乗り場 仙台北・泉地区方面行(北山トンネル経由を除く)
 - 〈市営バス〉 仙台駅西口バスプール6番乗り場 八乙女駅行 ※いずれも「北根二丁目・文学館前」下車
- 地下鉄利用の場合
 - 〈地下鉄南北線〉 「台原駅」下車、南1番出口より徒歩約25分(台原森林公園内あかまつの道経由) ※山道です。雨天時・降雪時は道が滑りやすくなりますのでご注意ください。

■駐車場40台(無料) - 台数に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

今後の展覧会 企画展「文学の記憶(仮称)」 2024年1月~3月(予定)

